

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語では、話合いの話題や方向を捉えることや、話合いの流れに沿って適切な内容を話すことは全国平均を上回る高い正答率でした。国語以外の教科でもグループ活動を活発に行っている成果だと考えられます。

数学では、データを読み取ったり、中央値を求めたり、傾向を的確に捉える力が全国平均を上回る正答率でした。また、相対度数の必要性和意味をしっかりと理解できていました。

質問紙調査の結果から、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問では多くの生徒がそのように感じているとの回答でした。

課題と対応

国語では、伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書くことや、敬語を適切に使うことにおいて正答率が低く、課題が見られました。正確にわかりやすく書く力を付けるような課題設定をするとともに、日常的に敬語を使うよう促していきたいと考えています。

数学では、関数を扱う問題で正答率がとても低かったので、関数の式、グラフ、変化の割合などを整理するとともに、それらが次数に関係なく同じように考えることができることを復習していきたいと考えます。

質問紙調査の結果から、家庭学習（塾などを含む）の時間が少ない傾向が見られました。同時にメディアコントロールの力を身に付けさせたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

生徒たちの多くは家庭、学校などで努力をしていると思います。3年生のこの時期に学力をさらに伸ばすために三つのことをお願いします。一つ目は、家庭学習の時間を増やすことです。生徒たちを誘惑するゲームやスマートフォンなどのルールを決めることで学習の時間を増やし、習慣化させていただきたいと思います。二つ目は、苦手な学習に対して粘り強く取り組むように励ましていただきたいと思います。学校でも実施しますが、授業の限られた時間だけでなく、休日などの時間も利用して取り組んでいただけたらと思います。最後に進路に向けて大切な時期ですので、健康管理にも気を付けてください。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	文学作品を読み、その場面の様子を捉えることができる。
	社会	日本の地形や気候について理解し、説明することができる。
	数学	基本的な計算問題をしっかり解くことができる。
	理科	基本的な知識については、しっかりと理解できている。
	英語	質問に答えたり、まとまった英語を聞き取り、答えたりできる。
	学習状況	お互いの意見を尊重し合い、話し合い活動に積極的に参加しようとする。
第2学年	国語	記述の問題において、質問の意図を把握した解答を示していた。
	社会	歴史の分野の室町時代では、知識がよく身に付いており高い正答率を示していた。
	数学	文字式の計算や図形の内容で高い正答率を示した。
	理科	質量パーセント濃度など計算問題において正しく計算ができている。
	英語	語形、語法の知識理解や英文の読み取りにおいて高い正答率を示した。
	学習状況	話し合い活動で自分の考えやお互いの意見を広げたり、深めたりすることができる。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	漢字を正しく書いたり、正しい筆順で書いたりすることに課題がある。	国語においては、書写指導と関連させながら、繰り返し練習を行いたい。社会では授業内でのまとめと振り返りを丁寧に行い、文章を書く機会を増やしていく。時事問題を取り上げるなどして生徒の関心を高めることも必要である。数学では、計算のしやすい資料をグラフや図を用いて整理する練習を行っていきたい。理科では、身に付けた知識を活用する問題演習に取り組み、日常生活にも生かせるようにさせたい。英語では、文字と音声の一致を図るとともに、細部まで注意深く聞き取る練習を重ねていきたい。昨年度に引き続き、学習全般においてコロナ禍でソーシャルディスタンスを保ちながらの活動になっている。そのため話し合い活動やグループ学習が難しい状況であるが、今年度より導入されたChromebookを効果的に使用した授業を進めたいと考える。
	社会	記述問題を苦手としている生徒が比較的多く見られる。政治分野にも苦手意識が見られる。	
	数学	データを図にまとめたり、分析したりする問題を苦手とする生徒が多い。	
	理科	知っている知識を応用する問題を苦手としている生徒が多い。	
	英語	アルファベットの聞き取りと基本的な英文の聞き取りに課題がある。	
	学習状況	就寝時間が一定でない、電子メディアを使用する時間が長いなどの傾向がある。	
第2学年	国語	場面の展開や登場人物などの描写から心情を読み取ることに課題がある。	国語については、文学作品の内容を正確に理解するために、描写を細かく読み取るようにしたい。地理では地図帳を活用し、場所を把握し地理的な関係性を理解できるように授業をつくっていく。数学については、数量を文字を使って表すことが苦手なので、具体的な数字で考えることを意識させたい。理科では、実験中に器具についての振り返りをしたい。英語では、語彙の定着のための振り返りを定期的に取り入れたい。短い英作文を日常的に書く機会を増やしていきたい。学習状況については、家庭学習の時間を生み出すために、目標を設定し取り組んでいきたい。
	社会	地理の位置関係や地図の表し方の理解に課題がある。	
	数学	数量の関係性から値を求めたり、説明したりすることに課題がある。	
	理科	一部の実験器具の使い方や特徴の理解に課題がある。	
	英語	語彙の知識、理解や英作文に課題がある。	
	学習状況	家庭学習の時間が短い傾向にある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

授業は落ち着いて受けることができます。これからも基礎基本を大切にした授業を続けていきたいと思っています。家庭学習の時間を生み出す工夫を家庭と学校とが協力してできることが望ましいと考えています。特に食事、起床、就寝時間を毎日一定にすること、携帯電話やゲームなどの電子メディアの使用のきまりを各家庭で作成し、自分自身で管理していくことができるようにご協力をお願いします。